

令和4年度スクールプラン

坂井市立磯部小学校



教師の願い
児童の実態
保護者・地域の願い

《教育目標》 豊かな心, 考える力, 健やかな体を育む

めざす児童像

い(いたわり合う子)

そ(創造力豊かな子)

べ(ベストをつくす子)

重点目標

<p>(関わり部会) 豊かな関わり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○心の居場所づくり、絆づくり ○道徳教育、人権教育の充実 ○明るいあいさつの推進 	<p>(学び部会) 確かな学び</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基礎的・基本的な学習内容の定着 ○主体的に学ぶ児童の育成 ○読書活動の推進 	<p>(健康部会) 健やかな心身</p> <ul style="list-style-type: none"> ○運動に親しむ習慣の育成 ○安全、健康教育の充実 ○児童理解、教育相談の充実 	<p>信頼される学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭、地域、保幼小中との連携(関わり部会) ○開かれた学校、積極的な情報発信(健康部会) ○教職員の資質と指導力の向上(学び部会)
---	---	--	--

具体的取組

- 児童が生活の中でやさしい言葉かけや思いやりのある行動をとるような指導をする。
- 各学年が前後期に1回ずつ人権に関するテーマで学習を行い、児童の様子などを発信する。
- 前後期に1回ずつあいさつ集会やクラスごとのあいさつ運動を行う。

- 基礎的・基本的な内容の国語・算数の月末テストを計画的に実施する。
- 主体的な学びの場を設定する。
- 読書時間を設定するとともに、読書意欲が高まる手立てを行う。

- カード(縄跳び・外遊び・体育の学習カード)を活用し、運動習慣の定着を促す。
- 「ここ・からチェック」を前期・後期の2回行う。
- 心のアンケートを前期・後期の2回行う。児童理解の場を月1回設ける。

- 各学年が地域の人々と連携した学習活動や行事を行う。
- おたよりやブログなどで、月2回以上情報発信を行う。
- 定期的な校内研修や授業実践の充実を図る。

数値目標

- やさしい言葉かけや思いやりのある行動がとれたと答える児童が80%
- 人権に関して関心が高まったと答える児童が80%
- 明るいあいさつができたと答える児童が80%

- 国語や算数の基礎的・基本的な力が身についたと答える児童が80%
- 学習に主体的に取り組んだと答える児童が80%
- 本を進んで読んでいると答える児童が80%

- 運動に親しむ習慣が身についたと答える児童が80%
- 「早寝・早起き・朝ご飯」などの規則的な生活習慣が身につけると答える児童が80%
- 学校に相談ができる人がいると答える児童が80%

- 地域の人と連携した学習活動を行ったと答える教職員が80%
- おたよりやブログなどを通して、児童の学校での様子が分かると答える保護者が80%
- 指導力向上に努めたと答える教職員が90%

<業務改善のための取組>

学校行事、会議等の精選および文書事務の効率化
校内LAN共有システムの活用による情報伝達や事務処理等の迅速化、省略化